

# 『Mind Charging』

第 215 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 2 月 17 日

## イーロン・マスクの名言



**I think it is possible for ordinary people to choose to be extraordinary.**

普通の人々がずば抜けた人になることは可能だと思う。

彼のように本当に“ずば抜けた”人から今回のような言葉を受けると、ついつい『あなたは最初から能力が高いからそんなことが言えるんだ』と思ってしまうがちです。世の中には驚くほどの高い能力を持った“天才”と呼ばれる人がいますが、生まれた瞬間から複雑な計算ができたり数か国語を操ったりする人はいません。成長していく中で得た様々な情報から自分が興味を持った分野についてどのレベルまで追求したのかというところで大きく分かれるような気がします。そういう意味で、きっと彼自身もそう信じて今まで努力を重ねてきたからこそ今の活躍があるのでしょう。彼のここまでの道のりを物語る言葉として捉えることができれば、この言葉によって勇気やパワーを得られると思います。

高校生であるみなさんは、学校の授業で新たな知識を学んでいます。高校までは小学校から始まった学問のレベルが上がっていくという、それぞれの教科について“まんべんなく”教わっている状態だと考えます。今後学ぶことは、これまでよりも『専門的』になります。先ほど述べたように、それぞれの分野について“追求する”というレベルに上がります。そこで“ずば抜けた”レベルまで追求することができた人は、彼が言うように“ずば抜けた人”になれるのでしょう。天才と呼ばれる人は、よく耳にする『努力の天才』なのだと思います。自分の強みになるように、自分の得意分野を伸ばすことや、得意分野そのものを見つける場所が学校なのだと思います。正智深谷高校で自分の可能性を探し、開花させましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

イーロン・リーヴ・マスク(Elon Reeve Musk, 1971年6月28日 - )は、南アフリカ共和国・プレトリア出身のアメリカの実業家、エンジニアである。宇宙開発企業スペースXの創設者およびCEO、電気自動車企業テスラのCEO、テスラの子会社であるソーラーシティの会長を務める。2016年12月、フォーブスの世界で最も影響力のある人物ランキング21位に選出された。2019年にフォーブスが発表した「アメリカで最も革新的なリーダー」ランキングでアマゾンCEOのジェフ・ベソスと並び第1位の評価を受けた。PayPal社の前身であるX.com社を1999年に設立した人物でもある。(Wikipedia 参照)